

# 市民とともに手入れしてきた

植栽開始から約20年が経過し、市の観光名所となった新川千本桜。台風で倒木した桜を復活させるための事業を行います。お問い合わせは公園緑地課☎421-6778へ、クラウドファンディングについてはシティプロモーション課☎421-6703へ。

# 新川千本桜

## 市民とともに手入れしてきた桜

新川千本桜は、新川を桜の名所にしようという植栽事業で、花を通じたまちづくりを市民のみなさんと協力しながら進めてきました。平成12年度から植栽がはじまり、13年度から15年度には苗木の里親を募集しました。里親のプレートが木に取り付けられ、里親自らが世話をするなど、一本一本に思いがこめられて育てられてきました。

また、15年度には市がボランティアを募集し、それ以来「新川千本桜の会」と協力しながら、愛情をもって手入れをしてきました。

## 河津桜から陽光、染井吉野が順に咲いていく美しい桜並木

それ以降も手入れと同時に植樹が進められてきました。大和田機場から阿宗橋までの約9キロメートルに1,000本以上が植えられ、今では新川千本桜まつりが開催されるなど、八千代市が誇る観光名所になりました。

散歩コースとしても親しまれている新川は春には頭上に広がる美しい光景が、ウォーキングやサイクリングに花を添えてくれます。

種類ごとの開花時期のずれを利用して、印旛沼側から順に、3月上旬の「河津桜」から始まって「陽光」「染井吉野」と順番に咲いていくように並び、より美しさを楽しめる並木道になっています。

ほかにも、平戸橋の近くでは香が特に楽しめる駿河台匂が4月中旬から下旬に、八千代橋付近には花びらがたくさん付いた兼六園菊桜が4月の下旬から5月の中旬にかけて咲き、咲いている桜の種類によって、季節の変わり目を感じることができます。10月になってから咲く品種もあり、今の時期でも宮内橋のたもとで、十月桜が花をつける姿が見られるかもしれません。

## クラウドファンディングにより復活事業を行います

昨年の台風15号の被害を受け100本以上の桜が倒木してしまいましたが、これからもこの名所を市内外の多くの人たちに楽しんでもらいたいと考えています。新川千本桜がもとの姿をとりもどせるよう、クラウドファンディングによる寄付を募り、新たに植栽する復活事業を行います。



市外からも訪れてもらえるように  
新川千本桜の会 代表 萩原さん

新川千本桜の会は、市で公募したことにより組織され、17年にわたって千本桜が立派な桜並木に成長することを目標に活動を続けてきました。

この間には、台風被害など大きな苦労や魅力を伝える工夫をしてきました。現在でも、河津桜の剪定で生じた枝を、通常の開花時期より早く咲かせて、市役所や市内の公共施設へお正月の展示用として届けたり、開花情報をみなさんにいち早くお知らせしたりしています。

平成29年からは、たくさんの方の協力により「八千代市新川千本桜河津さくらまつり」を開催することができ、桜をライトアップして市内外から多くの方が訪れてもらえるよう活動しています。



### 第1回植樹式から現在に至るまで

- 平成12年度** ライオンズクラブにより  
大和田機場から村上橋へ78本、染井吉野を植樹
- 平成13年度** 県立八千代広域公園北端から八千代橋へ陽光484本  
十月桜8本、寒桜4本、兼六園菊桜4本植樹
- 平成14年度** 八千代橋から神尾橋（一部大和田機場上流右岸）へ  
河津桜422本・陽光10本・駿河台匂8本・八重紅枝垂4本植樹
- 平成15年度** 神尾橋から阿宗橋へ河津桜206本・八重紅枝垂2本植樹
- 平成21年度** 八千代橋周辺から逆水橋（島田地区側）へ  
河津桜67本・陽光28本・兼六園菊桜4本植樹

広告